



## 2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月8日

上場会社名 OBARA GROUP株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 小原 康嗣  
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画室長 (氏名) 飯高 成美 (TEL) 046-271-2124  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 2024年6月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	26,452	△10.2	4,273	△22.8	4,588	△19.2	3,095	△22.2
2023年9月期第2四半期	29,467	32.9	5,537	59.0	5,679	44.9	3,980	71.8

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 3,901百万円(55.5%) 2023年9月期第2四半期 2,508百万円(△59.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年9月期第2四半期	円 銭 176.96	円 銭 —
2023年9月期第2四半期	253.18	223.35

2024年9月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年9月期第2四半期	百万円 97,930	百万円 77,843	% 79.4
2023年9月期	94,623	74,111	78.2

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 77,778百万円 2023年9月期 74,035百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 150.00
2024年9月期	—	60.00			
2024年9月期(予想)			—	90.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	54,500	△1.3	9,000	△0.2	9,600	△0.9	6,600	△8.5 377.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年9月期2Q	20,869,380株	2023年9月期	20,869,380株
2024年9月期2Q	3,062,964株	2023年9月期	3,557,298株
2024年9月期2Q	17,494,811株	2023年9月期2Q	15,721,775株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10
3. 補足情報 .....	11
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	11
(2) 地域別販売状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年10月1日~2024年3月31日)における世界経済は、欧州など一部地域において足許の景気に弱含みが見られたものの、総体的には緩やかな回復基調となりました。

我が国経済につきましては、個人消費の拡大に足踏みが見られたものの、設備投資や生産活動に持ち直しが見られるなど、景気に回復の動きが見られました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、世界各地で電動化対応を含め前向きな設備投資姿勢が継続しました。

一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、半導体メモリー等の市況軟化が見られる中、半導体デバイス向け設備投資計画では調整的な動きが続きしました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高264億52百万円(前年同期比10.2%減)、営業利益42億73百万円(前年同期比22.8%減)、経常利益45億88百万円(前年同期比19.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益30億95百万円(前年同期比22.2%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む数値を記載しております。

#### 溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である自動車業界において、世界各地で堅調な生産活動が行われ、車体組立分野の継続的な設備投資が見られました。

このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったものの、物価上昇等による販売費及び一般管理費の増加などにより、営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、部門売上高は166億89百万円(前年同期比5.6%増)、部門営業利益は26億93百万円(前年同期比3.1%減)となりました。

#### 平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、高度半導体デバイスにおける用途の多様化などを背景とし、取引先であるエレクトロニクス関連素材において、安定的な生産活動や設備投資が続きました。

このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した製品の販売促進に努めましたが、前年同期の特異的な売上集中が平準化したことなどにより、業績は前年同期を下回りました。

この結果、部門売上高は97億63百万円(前年同期比28.6%減)、部門営業利益は16億13百万円(前年同期比41.9%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### 1 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は979億30百万円と、前連結会計年度末に比べて33億6百万円増加しました。電子記録債権が8億29百万円、流動資産のその他が13億27百万円、長期預金が8億18百万円減少した一方、現金及び預金が36億57百万円、棚卸資産が14億6百万円、有形固定資産のその他(純額)が8億13百万円増加したことなどによります。

負債は200億86百万円と、前連結会計年度末に比べて4億25百万円減少しました。契約負債が13億37百万円増加した一方、新株予約権の権利行使により転換社債型新株予約権付社債が14億4百万円減少したことなどによります。

純資産は778億43百万円と、前連結会計年度末に比べて37億32百万円増加しました。新株予約権の権利行使により自己株式を16億44百万円処分したことや、利益剰余金が12億96百万円、為替が前期末より円安のため為替換算調整勘定が7億47百万円増加したことなどによります。

### 2 キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は334億35百万円と、前連結会計年度末と比べて12億62百万円減少しました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

棚卸資産の増加額が12億81百万円、法人税等の支払額が7億3百万円となった一方、税金等調整前四半期純利益が45億88百万円、契約負債の増加額が12億40百万円発生したことなどにより、差引51億46百万円の資金の増加となり、前第2四半期連結累計期間に比べ31億55百万円の収入増加となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の純増加額が39億43百万円、有形固定資産の取得による支出が10億55百万円発生したことなどにより、50億14百万円の資金の減少となり、前第2四半期連結累計期間に比べ49億70百万円の支出増加となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額が15億60百万円発生したことなどにより、16億72百万円の資金の減少となり、前第2四半期連結累計期間に比べ1億3百万円の支出増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、2023年11月10日に発表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	39,202	42,860
受取手形	292	246
電子記録債権	4,394	3,565
売掛金	10,668	11,350
有価証券	88	83
商品及び製品	7,310	9,320
仕掛品	6,962	6,265
原材料及び貯蔵品	4,557	4,650
その他	2,261	934
貸倒引当金	△355	△414
流動資産合計	75,383	78,861
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,010	8,816
土地	3,534	3,560
その他（純額）	2,911	3,725
有形固定資産合計	15,457	16,101
無形固定資産		
その他	451	445
無形固定資産合計	451	445
投資その他の資産		
投資有価証券	1,155	1,232
長期預金	818	0
その他	1,358	1,290
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	3,331	2,522
固定資産合計	19,240	19,069
資産合計	94,623	97,930

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,983	4,204
1年内返済予定の長期借入金	153	121
未払法人税等	1,203	1,565
契約負債	6,572	7,909
賞与引当金	1,048	647
その他	1,928	1,815
流動負債合計	14,888	16,264
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,404	—
長期借入金	475	437
繰延税金負債	3,124	2,755
役員退職慰労引当金	29	29
退職給付に係る負債	345	365
その他	244	234
固定負債合計	5,624	3,822
負債合計	20,512	20,086
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
利益剰余金	74,027	75,323
自己株式	△11,835	△10,190
株主資本合計	64,118	67,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	218	273
為替換算調整勘定	9,698	10,446
その他の包括利益累計額合計	9,917	10,719
非支配株主持分	75	64
純資産合計	74,111	77,843
負債純資産合計	94,623	97,930

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)
売上高	29,467	26,452
売上原価	19,690	17,872
売上総利益	9,776	8,580
販売費及び一般管理費	4,239	4,307
営業利益	5,537	4,273
営業外収益		
受取利息	368	232
受取配当金	9	6
為替差益	—	9
その他	147	88
営業外収益合計	526	336
営業外費用		
支払利息	12	13
為替差損	318	—
その他	53	8
営業外費用合計	384	21
経常利益	5,679	4,588
税金等調整前四半期純利益	5,679	4,588
法人税、住民税及び事業税	2,309	1,817
法人税等調整額	△617	△327
法人税等合計	1,692	1,490
四半期純利益	3,986	3,098
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,980	3,095



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	3,986	3,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	54
為替換算調整勘定	△1,538	748
その他の包括利益合計	△1,477	803
四半期包括利益	2,508	3,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,501	3,897
非支配株主に係る四半期包括利益	7	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,679	4,588
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	664	678
貸倒引当金の増減額(△は減少)	48	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	10	50
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△337	△406
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△30	—
受取利息及び受取配当金	5	14
支払利息	△378	△238
為替差損益(△は益)	12	13
有形固定資産除売却損益(△は益)	132	△31
投資有価証券売却損益(△は益)	43	△7
売上債権の増減額(△は増加)	△4	△19
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,885	399
仕入債務の増減額(△は減少)	651	△1,281
契約負債の増減額(△は減少)	293	122
その他	△623	1,240
小計	△200	537
利息及び配当金の受取額	4,080	5,660
利息の支払額	285	202
法人税等の支払額	△12	△12
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,362	△703
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	391	△3,943
長期預金の預入による支出	△1	△0
長期預金の払戻による収入	1	—
有形固定資産の取得による支出	△369	△1,055
有形固定資産の売却による収入	5	19
投資有価証券の取得による支出	△500	△0
投資有価証券の売却及び償還による収入	509	20
その他	△81	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44	△5,014
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△72	△77
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,415	△1,560
非支配株主への配当金の支払額	△14	△13
その他	△66	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,568	△1,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	△584	277
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△206	△1,262
現金及び現金同等物の期首残高	26,401	34,697
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,194	33,435

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、転換社債型新株予約権付社債の権利行使に伴い、自己株式の処分を行っております。この結果、資本剰余金が244百万円、自己株式が1,644百万円減少しております。なお、資本剰余金の残高が負の値となったため、資本剰余金を零とし、当該負の値を利益剰余金から減額しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,796	13,670	29,467	—	29,467
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	3	16	△16	—
計	15,809	13,674	29,484	△16	29,467
セグメント利益	2,780	2,776	5,557	△20	5,537

(注) 1 セグメント利益の調整額△20百万円には、セグメント間取引消去△16百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△3百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,689	9,763	26,452	—	26,452
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	0	△0	—
計	16,689	9,763	26,453	△0	26,452
セグメント利益	2,693	1,613	4,307	△33	4,273

(注) 1 セグメント利益の調整額△33百万円には、セグメント間取引消去△0百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△33百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (重要な後発事象)

(2028年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債の発行)

当社は、2024年4月2日付の取締役会決議に基づき、2028年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債を発行し、2024年4月18日に払い込みが完了しております。その概要は次のとおりであります。

- 1 発行総額：7,500百万円及び代替新株予約権付社債券（本新株予約権付社債の紛失、盗難又は滅失の場合に適切な証明及び補償を得て発行する新株予約権付社債券をいう。以下同じ。）に係る本社債の額面金額合計額を合計した額
- 2 発行価額（払込金額）：本社債の額面金額の101.5%（各本社債の額面金額10百万円）
- 3 発行価格（募集価格）：本社債の額面金額の104.0%
- 4 利率：本社債には利息は付さない。
- 5 償還金額：本社債の額面金額の100.0%
- 6 償還期限：2028年3月31日（ロンドン時間、以下別段の表示のない限り同じ。）
- 7 新株予約権に関する事項
  - (1) 新株予約権の目的となる株式の種類  
当社普通株式（単元株式数100株）
  - (2) 発行する新株予約権の総数  
750個及び代替新株予約権付社債券に係る本社債の額面金額合計額を10百万円で除した個数の合計数
  - (3) 転換価額  
1株当たり4,104円（当初）
  - (4) 行使期間  
2024年5月2日から2028年3月17日まで（行使請求受付場所現地時間）とする。但し、発行要項に一定の定めがある。
- 8 払込期日（発行日）：2024年4月18日
- 9 担保又は保証：本社債には、担保又は保証を付さない。
- 10 資金の使途：本新株予約権付社債の発行による手取金の使途は、以下を予定しております。  
成長戦略の実施に必要な財務基盤を維持しつつ、株主還元の一層の強化と資本効率の向上を図るための自己株式取得資金として充当。

## (自己株式の取得)

当社は、2024年4月2日付の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施しました。

- 1 自己株式の取得を行う理由  
成長戦略の実施に必要な財務基盤を維持しつつ、株主還元の一層の強化と資本効率の向上を図るため、自己株式の取得を行うものであります。
- 2 取得に係る事項の内容
  - (1) 取得対象株式の種類：当社普通株式
  - (2) 取得しうる株式の総数：2,150,000株（上限）
  - (3) 株式の取得価額の総額：7,521百万円（上限）
  - (4) 取得方法：東京証券取引所における市場買付け
  - (5) 取得期間：2024年4月3日から2025年3月24日まで（約定日ベース）
- 3 自己株式の取得の状況  
上市市場買付けによる取得の結果、2024年4月3日から2024年4月30日までに当社普通株式447,300株（取得価額1,788百万円）を取得しました。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	12,959	+5.8
平面研磨装置関連事業	9,355	+24.8
合計	22,315	+13.0

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 金額は、販売価格で表示しております。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	15,736	+9.8	7,092	+6.0
平面研磨装置関連事業	10,500	△24.9	33,005	+3.6
合計	26,236	△7.4	40,097	+4.0

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	16,689	+5.7
平面研磨装置関連事業	9,763	△28.6
合計	26,452	△10.2

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	9,880	12,170	3,294	1,107	26,452	—	26,452
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,270	1,074	22	25	2,392	△2,392	—
計	11,151	13,244	3,316	1,133	28,845	△2,392	26,452
セグメント利益	1,920	1,863	412	64	4,261	11	4,273

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。